

2023年2月14日

各位

 株式会社オウケイウェイヴ  
 代表取締役社長 杉浦 元  
 (コード番号: 3808 名証ネクスト)  
 問い合わせ先 経営管理担当執行役員 櫻井 英哉  
 電話番号 03-6823-4306

## 2023年6月期第2四半期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2022年9月21日に開示いたしました2023年6月期第2四半期(累計)の連結業績予想と、本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします

### 記

#### 1. 2023年6月期第2四半期連結業績予想と実績値の差異(2022年7月1日~2022年12月31日)

|                                       | 売上高  | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属<br>する四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------------------------------|------|------|------|----------------------|-----------------|
|                                       | 百万円  | 百万円  | 百万円  | 百万円                  | 円 銭             |
| 前回発表予想(A)                             | 50   | —    | —    | —                    | —               |
| 実績値(B)                                | 73   | △445 | △485 | △765                 | △57.02          |
| 増減額(B-A)                              | 23   | —    | —    | —                    | —               |
| 増減率(%)                                | 46.0 | —    | —    | —                    | —               |
| (ご参考)<br>前期第2四半期実績<br>(2022年6月期第2四半期) | 63   | △531 | △637 | △510                 | △42.08          |

#### 2. 差異の理由

上記第2四半期業績予想は、2022年9月21日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、公表しておりました。公表当時、2022年9月20日付「第三者委員会による追加調査報告書の受領に関するお知らせ」にてお知らせしましたように、過去の一連の内部管理体制の不備が明らかとなり、また、2022年9月21日付「連結子会社の異動(連結除外)及び業務提携の解消に関するお知らせ」にてお知らせしましたように、支配力が及ばなくなった連結子会社に対し、連結除外する判断を行うなど、2022年8月25日の臨時株主総会以降、新経営体制に移行した後も、ステークホルダーの皆様にご迷惑とご心配をおかけする状況が続いておりました。そのため、業績予想にあたっては、既存クライアントの解約の発生を増加を想定し、売上高を保守的に見込んでおりました。しかしながら、これまでのところ、若干数の解約は発生したものの、当社サービスをご支持いただけるクライアントも多く、前年同四半期から大きく下振れするほどの影響はございませんでした。一方、クラウドサンクスカード「GRATICA」において、当初予想よりも、新規クライアントを多く獲得することができたことから、第2四半期経過時点では、業績予想に対して実績が上回ることとなりました。

また、当社では、コスト圧縮を行っている一方で、連結除外に伴う損益への影響を精査中であること、子会社整理に伴い弁護士やアドバイザー等の費用の発生が追加的に見込まれること、

さらに一部債権の回収見込みが不確実であることから、各段階利益の予想値を公表しておりませんが、今期第2四半期におきましては、上記のとおり、売上が前年同期に比べ、増収傾向にある一方で、コスト削減も進んだことから、営業損失及び経常損失を前年同期より縮小することができましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期は、投資有価証券売却益が216百万円計上されていましたが、今期は、第1四半期決算において、アップライツ株式の評価損を309百万円計上したため、前年同期に比べ損失額が増加しております。

なお今後の業績の動向により、通期業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以上